



2022年8月29日

各 位

会社名 ダイヤモンドエレクトリックホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 CEO 兼グループ CEO 小野 有理  
(コード番号 6699 東証プライム)  
問合せ先 専務執行役員 CFO 徳原 英真  
(TEL 06-6302-8211)

### 第三者割当による第3回新株予約権 (行使価額修正条項及び行使許可条項付)の取得及び消却に関するお知らせ

当社は、2022年8月29日開催の取締役会において、2022年9月14日付で、当該時点で残存する第3回新株予約権（以下「本新株予約権」といいます。）の全部をその発行価額と同額で取得するとともに、取得した新株予約権の全部を、取得後直ちに消却することを決議いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 取得及び消却する新株予約権の内容

(1) 取得及び消却する新株予約権の名称	ダイヤモンドエレクトリックホールディングス株式会社 第3回新株予約権
(2) 取得及び消却する新株予約権の数	2022年9月14日時点で残存する本新株予約権の全部（本 日時点における残存数は3,500個）
(3) 取得日及び消却日	2022年9月14日
(4) 取得価額	1,085,000円（本新株予約権1個あたり金310円）
(5) 消却後に残存する新株予約権の数	0個

##### 2. 新株予約権の取得及び消却の理由

当社は、2021年3月2日付プレスリリース「第三者割当による第2回及び第3回新株予約権（行使価額修正条項及び行使許可条項付）の発行に関するお知らせ」で開示しましたとおり、CO2排出の削減を目指す分野における技術開発への投資資金を確保することを目的として、2021年3月18日に第三者割当による第2回新株予約権（行使価額修正条項及び行使許可条項付）及び本新株予約権を発行いたしました。

第2回新株予約権につきましては、2021年7月14日付「第三者割当による第2回新株予約権（行使価額修正条項及び行使許可条項付）の行使完了、大量行使及び月間行使状況に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、4,200個の新株予約権の行使をすべて完了し、バックアップローンの活用を併せて総額15億89百万円の資金調達を行いました。

しかし、本新株予約権につきましては、コロナ禍の長期化や、原材料高や半導体の調達難、また地政学リスクの高まり等により当社グループを取り巻く環境の見通しがさらに難しくなっていることから、近い将来に当社株価が当初行使価額に達すると断言することが困難です。他方で、供給の制約等足許の業績を抑圧する要因が多い中においても、当初計画していた新規開発計画に更なる案件が着実に増加しており、早急な取り組みが必要になっていること、及び本日開示いたしました「第三者割当による第4回新株予約権（行使価額修正条項及び行使許可条項付）の発行に関するお知らせ」において記載している資金使途を目的とした新たな資金調達を実施することに鑑み、本新株予約権による資金調達を中止し、残存する本新株予約権の全部を取得し、消却することにいたしました。

### 3. 今後の見通し

本新株予約権の取得及び消却は2023年3月期の連結業績に与える影響は軽微であります。

#### 【ご参考】ダイヤモンドエレクトリックホールディングス株式会社第3回新株予約権の概要

割 当 日	2021年3月18日
発 行 新 株 予 約 権 数	3,500個
発 行 価 額	総額 1,085,000円（本新株予約権1個当たり金310円）
割 当 先	モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社
現 時 点 に お け る 行 使 状 況	行使済株式数：0株（残新株予約権数：3,500個）

本新株予約権の詳細につきましては、2021年3月2日付「第三者割当による第2回及び第3回新株予約権（行使価額修正条項及び行使許可条項付）の発行に関するお知らせ」及び2021年3月18日付「第三者割当による第2回及び第3回新株予約権（行使価額修正条項及び行使許可条項付）の発行に係る払込完了に関するお知らせ」をご覧ください。

以 上